



■ H23(2011)年1月26日

「鶴見川総合治水対策 30周年記念シンポジウム」を開催します

かつて、甚大な氾濫被害を重ねた鶴見川流域では、流域が一致して治水に取り組む「総合治水対策」が全国に先駆けて実施され、本年度で30年を迎えました。この間、流域の整備ならびに市民・市民団体・企業・行政の連携も進み、私たちは、大きな氾濫被害なく過ごしてまいりました。しかし、国内外で豪雨災害が頻発し、地球温暖化による台風勢力の増大も危惧される今日、新たな自然の脅威に私たちはどのように対応してゆくのか、改めて流域として考えてゆくべき時代が到来しています。

そこでこのたびは、総合治水対策30年の節目にあたり、過去の水災害に学び、流域安全の未来を考える機会として、以下のシンポジウムを開催します。皆様のご来場をお待ちしております。

かつて、甚大な氾濫被害を重ねた鶴見川流域では、流域が一致して治水に取り組む「総合治水対策」が全国に先駆けて実施され、本年度で30年を迎えました。この間、流域の整備ならびに市民・市民団体・企業・行政の連携も進み、私たちは、大きな氾濫被害なく過ごしてまいりました。しかし、国内外で豪雨災害が頻発し、地球温暖化による台風勢力の増大も危惧される今日、新たな自然の脅威に私たちはどのように対応してゆくのか、改めて流域として考えてゆくべき時代が到来しています。そこでこのたびは、総合治水対策30年の節目にあたり、過去の水災害に学び、流域安全の未来を考える機会として、以下のシンポジウムを開催します。皆様のご来場をお待ちしております。

入場無料

「鶴見川流域総合治水対策 30周年記念シンポジウム」

日時：平成 23 年 2 月 20 日 (日)
12時00分～16時30分

場所：慶應義塾大学・日吉
協生館・藤原洋記念ホール
(当日会場に参加受付・定員500人)

12:00～開演 <開演式(12:00～12:15)>
「総合治水対策 30周年記念式典」開催
「総合治水対策」の功績を振り返る
「総合治水対策」の功績を振り返る

13:00～第1部 <講演会>
「総合治水対策」の功績を振り返る
「総合治水対策」の功績を振り返る

【コーディネーター】 TVK アナウンサー 神島 幸日子

15:00～第2部 <討論会>
「総合治水対策」の功績を振り返る
「総合治水対策」の功績を振り返る

【コーディネーター】 慶應義塾大学 藤原 洋
【パネリスト】 鶴見川流域総合治水対策 実行委員
川崎市副市長 堀内 誠
川崎市副市長 堀内 誠
川崎市副市長 堀内 誠
国土交通省京浜川事務所長 元永 博

16:30 閉会

主催 鶴見川流域総合治水対策 実行委員会
協賛 鶴見川流域総合治水対策 実行委員会
後援 鶴見川流域総合治水対策 実行委員会
協賛 鶴見川流域総合治水対策 実行委員会
協賛 鶴見川流域総合治水対策 実行委員会

問合せ先：鶴見川流域総合治水対策 実行委員会
(国土交通省京浜川事務所連絡係) 電話045-503-4009

● 開催日時

- ・・・ 平成23年2月20日（日） 12時00分～16時30分

● 会 場

- ・・・ 慶應義塾大学・日吉キャンパス 協生館・藤原洋記念ホール

● アクセス

- ・・・ 東急東横線・東急目黒線・横浜市営地下鉄グリーンライン
「日吉駅」から徒歩約1分

● 参加方法

- ・・・ 当日会場にて参加受付を行いますので、直接お越しください（定員500人）

※ 入場は無料です。

● 問い合わせ先

- ・・・ 鶴見川流域水協議会代表事務局（京浜河川事務所 流域調整課）

TEL.045-503-4009

主催：鶴見川流域水協議会

（東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、町田市、稲城市、国土交通省関東地方整備局）

後援：横浜市鶴見区、横浜市港北区、川崎市幸区、神奈川新聞社、テレビ神奈川、FM横浜

かつて、甚大な氾濫被害を重ねた鶴見川流域では、流域が一致して治水に取り組む「総合治水対策」が全国に先駆けて実施され、本年度で30年を迎えました。この間、流域の整備ならびに市民・市民団体・企業・行政の連携も進み、私たちは、大きな氾濫被害なく過ごしてまいりました。しかし、国内外で豪雨災害が頻発し、地球温暖化による台風勢力の増大も危惧される今日、新たな自然の脅威に私たちはどのように対応してゆくのか、改めて流域として考えてゆくべき時代が到来しています。そこでこのたびは、総合治水対策30年の節目にあたり、過去の水災害に学び、流域安全の未来を考える機会として、以下のシンポジウムを開催します。皆様のご来場をお待ちしております。



平成15年6月に完成した鶴見川多目的遊水地

入場無料

「鶴見川流域総合治水対策30周年記念シンポジウム」

**日時：平成23年2月20日（日）
12時00分～16時30分**

**場所：慶應義塾大学・日吉
協生館・藤原洋記念ホール
（当日会場で参加受付：定員500人）**

横浜市鶴見区鶴見市場周辺
昭和33年9月 台風22号
(神奈川新聞社 撮影)

12:00～開場 <総合治水対策ポスターセッション>

これまでの河川対策、下水道対策、流域対策について
各関係機関によるパネル展示・説明など

13:00～第1部 <報告会>

～過去の洪水との闘いの歴史、流域の助け合いの歴史を振り返る～
『助け合う家族』

……水害体験者、水防活動経験者からの体験談

【コーディネーター】 tvk アナウンサー 仲山 今日子

15:00～第2部 <討論会>

～激化する豪雨、地球温暖化に対して、流域力を再結集する時～

『流域市民が助け合い、安心して暮らせる未来』

【コーディネーター】 慶應義塾大学教授 岸 由二

【パネリスト】 横浜市鶴見区長 植田 孝一

横浜市港北区長 柏崎 誠

川崎市幸区長 本木 紀彰

国土交通省京浜河川事務所長 元永 秀

16:30 閉会

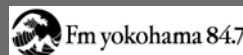


<会場>

慶應義塾大学・日吉
協生館・藤原洋記念ホール

主催：鶴見川流域水協議会
(東京都・神奈川県・横浜市・川崎市・町田市・稲城市・国土交通省関東地方整備局)

後援：横浜市鶴見区 横浜市港北区 川崎市幸区 神奈川新聞社



問合せ先：鶴見川流域水協議会代表事務局

(国土交通省京浜河川事務所流域調整課) 電話045-503-4009